令和7年度 東北大学2次試験前期日程(数学問題)100分 文系(文,教育,法,経済,医(保健[看護]))

問題 1 2 3 4

1 原点を出発点として数直線上を動く点 P がある. 試行 (*) を次のように定める.

- (*) { 1枚の硬貨を1回投げて,
 表が出た場合は点Pを正の向きに1だけ進める.
 裏が出た場合は1個のさいころを1回投げ,
 奇数の目が出た場合は点Pを正の向きに1だけ進め,
 偶数の目が出た場合は点Pを負の向きに2だけ進める.

ただし、硬貨を投げたとき表裏の出る確率はそれぞれ $\frac{1}{2}$ 、さいころを投げたと き1から6までの整数の目の出る確率はそれぞれ $\frac{1}{6}$ とする。このとき、以下の問いに答うと 問いに答えよ.

- (1) 試行 (*) を 3 回繰り返したとき、点 P が原点にもどっている確率を求めよ.
- (2) 試行(*)を6回繰り返したとき、点Pが原点にもどっている確率を求めよ.
- (3) n を 3 で割り切れない正の整数とする. 試行 (*) を n 回繰り返したとき, 点 P が原点にもどっている確率を求めよ.
- **2** 正の実数からなる 2 つの数列 $\{x_n\}$, $\{y_n\}$ を次のように定める.

$$x_1 = 2$$
, $y_1 = \frac{1}{2}$, $x_{n+1} = (x_n)^5 \cdot (y_n)^2$, $y_{n+1} = x_n \cdot (y_n)^6$

このとき,以下の問いに答えよ.

- (1) k を実数とする. $a_n = \log_2 x_n$, $b_n = \log_2 y_n$ とおく. このとき、数列 $\{a_n + kb_n\}$ が等比数列になるような k の値をすべて求めよ.
- (2) 数列 $\{x_n\}$ の一般項を求めよ.

- **③** 四面体 OABC において, $\overrightarrow{OA} = \overrightarrow{a}$, $\overrightarrow{OB} = \overrightarrow{b}$, $\overrightarrow{OC} = \overrightarrow{c}$ とする.点 D は $\overrightarrow{AD} = 3\overrightarrow{AB} + 2\overrightarrow{AC}$ を満たすとする.このとき,以下の問いに答えよ.
 - (1) 四面体 OABC の体積を V とするとき、四角錐 OABDC の体積を V を用いて表せ、
 - (2) \overrightarrow{OD} を \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ.
 - (3) 線分 AD と線分 BC の交点を P とするとき, \overrightarrow{OP} を \overrightarrow{b} , \overrightarrow{c} を用いて表せ.
 - (4) 四面体OABCが1辺の長さ1の正四面体のとき、線分ODの長さを求めよ.
- 4 k を正の実数とする. 曲線 $y = x(x-2)^2$ と放物線 $y = kx^2$ で囲まれた 2 つの部分の面積が等しくなるような k の値を求めよ.

解答例

1 1回の試行 (*) で点 P は数直線上を正の向きに 1 または負の向きに -2 だけ進む. それぞれの事象を A, B とし、その確率を p = P(A), q = P(B) とすると

$$p = \frac{1}{2} + \frac{1}{2} \times \frac{3}{6} = \frac{3}{4}, \quad q = \frac{1}{2} \times \frac{3}{6} = \frac{1}{4}$$

(1) 3回の試行 (*) で事象 A, B の起きる回数をそれぞれ x, y とすると

$$x+y=3$$
, $x+(-2)y=0$ これを解いて $x=2$, $y=1$

したがって, 求める確率は

$$\frac{3!}{2!1!}p^2q = 3\left(\frac{3}{4}\right)^2 \cdot \frac{1}{4} = \frac{27}{64}$$

(2) 6回の試行 (*) で事象 A, B の起きる回数をそれぞれ x, y とすると

$$x+y=6, x+(-2)y=0$$
 これを解いて $x=4, y=2$

したがって, 求める確率は

$$\frac{6!}{4!2!}p^2q = 15\left(\frac{3}{4}\right)^2 \cdot \frac{1}{4} = \frac{1215}{4096}$$

(3) n回の試行 (*) で事象 A, B の起きる回数をそれぞれ x, y とすると

$$x+y=n, \ x+(-2)y=0$$
 これを解いて $x=\frac{2n}{3}, \ y=\frac{n}{3}$

n は 3 で割り切れない正の整数であるから、x, y が 0 以上の整数であることに反する. よって、求める確率は 0

2 (1) 正の実数からなる 2 つの数列 $\{x_n\}$, $\{y_n\}$ は

$$x_1 = 2$$
, $y_1 = \frac{1}{2}$, $x_{n+1} = (x_n)^5 \cdot (y_n)^2$, $y_{n+1} = x_n \cdot (y_n)^6$

を満たすから、 $a_n = \log_2 x_n$ 、 $b_n = \log_2 y_n$ とおくと

$$a_1 = 1$$
, $b_1 = -1$, $a_{n+1} = 5a_n + 2b_n$, $b_{n+1} = a_n + 6b_n$

k を実数とすると

$$a_{n+1} + kb_{n+1} = 5a_n + 2b_n + k(a_n + 6b_n)$$

= $(5+k)a_n + (2+6k)b_n$ (*)

したがって 1:k=(5+k):(2+6k)

$$k(5+k) = 2+6k$$
 整理すると $k^2-k-2=0$

ゆえに (k+1)(k-2) = 0 これを解いて k = -1, 2 k = -1, 2を(*) にそれぞれ代入すると

$$a_{n+1} - b_{n+1} = 4(a_n - b_n), \quad a_{n+1} + 2b_{n+1} = 7(a_n + 2b_n)$$
 (**)

数列 $\{a_n - b_n\}$, $\{a_n + 2b_n\}$ は公比がそれぞれ 4,7の等比数列である.

よって
$$k=-1, 2$$

(2) (**) より

$$a_n - b_n = (a_1 - b_1) \cdot 4^{n-1} = \{1 - (-1)\} \cdot 4^{n-1} = 2 \cdot 4^{n-1},$$

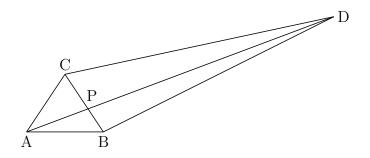
 $a_n + 2b_n = (a_1 + 2b_1) \cdot 7^{n-1} = \{1 + 2(-1)\} \cdot 7^{n-1} = -7^{n-1}$

上の2式から b_n を消去すると $a_n = \frac{4^n - 7^{n-1}}{3}$

$$x_n = 2^{a_n}$$
 であるから $x_n = 2^{\frac{4^n - 7^{n-1}}{3}}$

(1)
$$\overrightarrow{AD} = 3\overrightarrow{AB} + 2\overrightarrow{AC} \ \ \ \ \ \overrightarrow{AD} = 5 \cdot \frac{3\overrightarrow{AB} + 2\overrightarrow{AC}}{5} \quad \cdots$$

したがって、 \triangle ABC の面積を S とすると、四角形 ABDC の面積は 5S 四面体 OABC の体積が V のとき、四角錐 OADBC の体積は 5V



$$(2) \overrightarrow{AD} = 3\overrightarrow{AB} + 2\overrightarrow{AC} \ \sharp \ \emptyset \quad \overrightarrow{OD} - \overrightarrow{OA} = 3(\overrightarrow{OB} - \overrightarrow{OA}) + 2(\overrightarrow{OC} - \overrightarrow{OA})$$

$$\overrightarrow{OD} = -4\overrightarrow{OA} + 3\overrightarrow{OB} + 2\overrightarrow{OC} \quad \sharp \supset \tau \quad \overrightarrow{OD} = -4\overrightarrow{a} + 3\overrightarrow{b} + 2\overrightarrow{c}$$

(4) このとき,
$$|\vec{a}| = |\vec{b}| = |\vec{c}| = 1$$
, $\vec{a} \cdot \vec{b} = \vec{b} \cdot \vec{c} = \vec{c} \cdot \vec{a} = 1.1 \cos \frac{\pi}{3} = \frac{1}{2}$ (2) の結果から

$$|\overrightarrow{OD}|^2 = |-4\vec{a} + 3\vec{b} + 2\vec{c}|^2$$

$$= 16|\vec{a}|^2 + 9|\vec{b}|^2 + 4|\vec{c}|^2 - 24\vec{a}\cdot\vec{b} + 12\vec{b}\cdot\vec{c} - 16\vec{c}\cdot\vec{a}$$

$$= 16 + 9 + 4 - 24\cdot\frac{1}{2} + 12\cdot\frac{1}{2} - 16\cdot\frac{1}{2} = 15$$

よって
$$|\overrightarrow{OD}| = \sqrt{15}$$

4 $f(x) = x(x-2)^2$, $g(x) = kx^2$ とおくと $f(x) - g(x) = x\{x^2 - (k+4)x + 4\}$ ここで、2次方程式 (*) $x^2 - (k+4)x + 4 = 0$ の係数について、k > 0 より

$$D = (k+4)^2 - 4 \cdot 4 = k(k+8) > 0$$

2次方程式 (*) は異なる 2 つの実数解をもち,それらを α , β とすると $(\alpha < \beta)$,解と係数の関係から

$$\alpha + \beta = k + 4 > 0$$
, $\alpha \beta = 4$ ゆえに $0 < \alpha < \beta$

したがって $f(x) - g(x) = x(x - \alpha)(x - \beta)$ $(0 < \alpha < \beta)$

$$\alpha = \frac{k+4-\sqrt{k(k+8)}}{4}, \quad \beta = \frac{k+4+\sqrt{k(k+8)}}{4}$$

2 区間 $0 \le x \le \alpha$, $\alpha \le x \le \beta$ において、2 曲線 y=f(x), y=g(x) で囲まれた部分の面積をそれぞれ S_1 , S_2 とすると

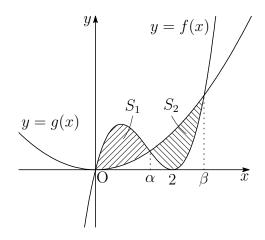
$$S_1 = \int_0^\alpha \{f(x) - g(x)\} dx, \quad S_2 = \int_\alpha^\beta \{g(x) - f(x)\} dx$$

$$S_1 = S_2$$
 であるから $\int_0^{\alpha} \{f(x) - g(x)\} dx = \int_{\alpha}^{\beta} \{g(x) - f(x)\} dx$

$$\int_0^{\alpha} \{f(x) - g(x)\} dx + \int_{\alpha}^{\beta} \{f(x) - g(x)\} dx = 0$$

すなわち

$$\int_0^\beta \{f(x) - g(x)\} \, dx = 0 \tag{**}$$



(**) により

$$\int_{0}^{\beta} \{f(x) - g(x)\} dx = \int_{0}^{\beta} x(x - \alpha)(x - \beta) dx$$

$$= \int_{0}^{\beta} x \{(x - \beta) + (\beta - \alpha)\}(x - \beta) dx$$

$$= \int_{0}^{\beta} x(\beta - x)^{2} dx - (\beta - \alpha) \int_{0}^{\beta} x(\beta - x) dx$$

$$= \frac{1}{12} \beta^{4} - (\beta - \alpha) \cdot \frac{1}{6} \beta^{3}$$

$$= \frac{1}{12} \beta^{3} (2\alpha - \beta) = 0$$

 $\beta \neq 0$ であるから、 $\beta = 2\alpha$ より

$$\frac{k+4+\sqrt{k(k+8)}}{4} = 2 \cdot \frac{k+4-\sqrt{k(k+8)}}{4}$$

したがって $3\sqrt{k(k+8)} = k+4$

上式を平方して整理すると $k^2 + 8k - 2 = 0$

k>0 に注意してこれを解くと $k=-4+3\sqrt{2}$

補足 次の積分公式を利用している1.

$$\int_{lpha}^{eta} (x-lpha)^m (eta-x)^n \, dx = rac{m!n!}{(m+n+1)!} (eta-lpha)^{m+n+1}$$

¹http://kumamoto.s12.xrea.com/nyusi/Qdai_tech_2010_kouki.pdf 1